

2019(令和元)年度 7月委員会

- 資料
1. 2019(令和元)年8月、9月予定
 2. わたしのおぎくぼ No.341 10月11月記事・担当
 3. HPのTOP画面のメインビジュアル画像更新の件
 4. 「協議会委員向けページ」の新設について(要約)
 5. 広報誌「わたしのおぎくぼ」新連載『地域の小中学校紹介』掲載検討の件
 6. 追加委員募集
 7. 荻窪の記憶「荻外荘通り」をめぐる杉並区との第3回協議
 8. 「荻外荘通り」プレートのデザイン例
 9. 「(仮称)地域交流会」の実施について(企画案)
 10. 広報部パソコン購入のための「事業費事務費」から「事業費広報活動費」への予算流用について

議長：染谷

議事録署名人：

1. 報告

- 1-1. 役員会(7/23)
- 1-2. 部、実行委員会、プロジェクト
- 1-3. 西荻地域区民センター協議会の受け入れ状況

2. 協議

- 2-1. 追加委員の募集について
- 2-2. 「荻外荘通り」プレートについて
- 2-3. 防災イベント(12/15、日)について
- 2-4. だれでも食堂 ⇒ 地域交流会「こみゆに亭」について
- 2-5. 備品貸し出し
- 2-6. 予算等
 - 2-6-1 広報部PC購入の会計処理
 - 2-6-2 道の愛称p、荻窪の記憶pの財源の手当て
 - 2-6-3 来年度自主財源60万円減収対策(7/5の7館会長・局長会議)

3. 事務局から

- 3-1. 食品衛生について

4. その他

2019（令和元）年度 7月役員会記録

日時：2019年7月23日（火）13時～14時30分

場所：ボランティア室

出席者：檜枝会長（記録）、丹羽副会長・地域交流部長、染谷副会長・事業企画部長、
中田総務部長、横尾広報部長、佐藤事務局長、広谷事務局員、岩井事務局員

- 資料
1. 2019（令和元）年8月、9月予定
 2. わたしのおぎくぼ No.341 10月11月記事・担当
 3. HPのTOP画面のメインビジュアル画像更新の件
 4. 「協議会委員向けページ」の新設について（要約）
 5. 広報誌「わたしのおぎくぼ」新連載『地域の小中学校紹介』掲載検討の件
 6. 追加委員募集
 7. 荻窪の記憶「荻外荘通り」をめぐる杉並区との第3回協議
 8. 「荻外荘通り」プレートのデザイン例
 9. 「（仮称）地域交流会」の実施について（企画案）
 10. 広報部パソコン購入のための「事業費事務費」から「事業費広報活動費」への予算流用について

1. 報告

1-1. 会長、部、実行委員会、プロジェクト

1-1-1. 会長

① 2019（令和元）年8月、9月予定表の配布（資料1）

② 外部とかかわる会議への出席

7/2（火） 荻窪の記憶「荻外荘通り」をめぐる杉並区との協議

7/4（金） 7館会長・局長会議。来年度から自販機売り上げ約60万円が自主財源からなくなる ⇒ 収入減の対策を今後検討。本年度も今後の予算執行は可能な限り縮小してほしい。

7/9（火） 西荻との防災プロジェクト検討会

7/12（金） だれでも食堂打ち合わせ

7/18（木） 「荻外荘通り」プレートデザイン等についての打合せ

7/19（金） 天沼地域町会連合会で委員募集協力依頼と防災イベントへの協力依頼

（今後の予定）

7/23（火） 西荻との防災プロジェクト検討会

7/24（水） 荻窪地域町会連合会で委員募集協力依頼と防災イベントへの協力依頼

1-1-2. 総務部

館外研修を検討中。

1-1-3. 地域交流部・本天沼集会所まつり実行委員会

- ① 漆原さんが7月末日で退会。次回委員会（7/30）に報告して記録に残す。なお、退会に関する取扱いの前例を調査する。
- ② 本天沼集会所まつり（10/20）の準備が進行中。
- ③ 荻窪音楽祭「地域ふれあいマチネコンサート」は平木 OB の協力のもとで進行中。檜枝会長から来年度の体制についての検討依頼。

1-1-4. 事業企画部

- ① 7月・8月の講座の紹介（資料1）。
- ② 道の愛称プロジェクトは当初予算2万円だが、それを超える活動が予定されているので、予想経費を出すようにプロジェクト・リーダーの松崎さんに依頼。（関連して以下の発言があった）
 - ・ 檜枝会長から以下の発言があった「冊子体「荻窪の記憶」の残部は僅少になったが、増刷は予算的に無理。残り少ない残部を大事に使ってほしい。」
 - ・ 横尾広報部長から以下の発言があった「増刷が難しいのであれば、pdf ファイルを HP にアップを検討。」今後、松井 OB と相談。著作権上のことも調査。

1-1-5. 広報部

資料に基づいて以下の報告があった。

1. わたしのおぎくぼ No.341 10月11月記事・担当（資料2）
2. HP の TOP 画面のメインビジュアル画像更新の件（資料3）
3. 「協議会委員向けページ」の新設について（要約）（資料4）
4. 広報誌「わたしのおぎくぼ」新連載『地域の小中学校紹介』掲載検討の件（資料5）

1-2. 西荻地域区民センター協議会の受け入れ状況

佐藤事務局長から報告：6月20日（木、休館日）に引越。佐藤事務局長が立ち会った。7月12日（金）の定例委員会から使用。うまく回っている。

2. 協議

2-1. 追加委員の募集について

協議会委員推薦のお願いを地域活動団体に郵送した（資料6）。

2-2. 「荻外荘通り」プレートについて

資料7「荻窪の記憶「荻外荘通り」をめぐる杉並区との第3回協議」が紹介された。松井 OB がデザインした「荻外荘通り」プレートのデザイン例（資料8）について杉並区おぎくぼ担当と相談した。デザインが確定したら、沿道有志を訪ねて了解を得る。

2-3. 防災イベント（12/15、日）について

防災プロジェクトが西荻と相談中。本日（7/23）14時30分から、および8/8（木）10時から西荻と協議し計画の大筋を確定。

2-4 だれでも食堂 ⇒ 地域交流会「こみゆに亭」について

資料9の企画案で進行中。とりあえず1~2回実施してその先を考える。

2-5 備品貸し出し

以下の案件を了承。次回委員会(7/30)で承認を求める。

缶バッジ機(大):高井戸地域区民センター協議会;10月5日(土)、6日(日)
高井戸センターまつりで使用予定。

2-6 予算等

2-6-1 広報部PC購入の会計処理

資料10に基づく事務局の説明を了承。次回委員会(7/30)で承認を求める。

2-6-2 道の愛称p、荻窪の記憶pの財源の手当て

プロジェクトリーダーの松崎さんから予算が出てきてから検討。予算的には厳しい。

2-6-3 来年度年度自主財源60万円減収対策(7/5の7館会長・局長会議)

今後検討。

3. 事務局から

- ① 来年度予算:8月23日までに地域課に提出との通知があった。8月21日(水)の役員会で承認を受けて提出したい。
- ② 保健所から受けた注意に関して、次回委員会で説明する。

4. その他 なし

8月27日(火) 入校

9月10日(火) (再校正戻し)

9月3日(火) 初稿 27日 戻し

9月13日(水) (校了)

9月9日(月) 再校正提出

9月24日(金) (納品) 7月16日(火) 配布

P1

わたしのおぎくぼタイトル (定形)
10/20本天沼集会所まつり 開催案内 (横尾)
11/9地域ふれあいマチネコンサート 開催案内 (横尾)
これからのスケジュール 10月~3月 (横尾)

P2

この街に この人あり
8/20インタビュー すぎなみ文化協会 (茂木)
講座報告記事 はやぶさ2 (茂木)

P3

おぎくぼの記憶 こぼればなし 第7回 (横尾)
講座案内記事 (横尾) 10/12荻外荘通りを歩く
イベント案内記事 (横尾) 12/8 荻窪寄席

P4

講座のご案内 (横尾)	
郷土博物館分館 展示予告 (中田)	10/12あそび市 に出展 (松溪中) (中田)
	11/9スマイルマーケット に出展 (天沼中)
	お知らせ 12/7地域懇談会 委員会(10月11月)

HPのTOP画面のメインビジュアル画像更新の件

●現行HPのTOP画面(メインビジュアルはセンター玄関の写真)



お知らせ

- 2019.07.16 8月24日(土)開催「講談鑑賞会」講談の楽しさと迫力を楽しみましょう 神田山緑、田辺銀治(女流)
- 2019.07.15 8月17日(土)開催 講座「天皇の即位儀礼の変遷～そして令和へ～」
- 2019.07.01 荻窪地域区民センター協議会委員を追加募集します(申し込み期限:8月19日(月))
- 2019.06.30 第41回「おぎくぼセンター祭」開催報告(写真報告)
- 2019.06.19 8月2日・9日・23日・30日(各金曜日:4回講座)「ハーモニーを楽しむヴォイストレーニング」



●更新予定のTOP画面(メインビジュアルはセンター玄関と荻外荘通り)



お知らせ

- 2019.07.16 8月24日(土)開催「講談鑑賞会」講談の楽しさと迫力を楽しみましょう 神田山緑、田辺銀治(女流)
- 2019.07.15 8月17日(土)開催 講座「天皇の即位儀礼の変遷～そして令和へ～」
- 2019.07.01 荻窪地域区民センター協議会委員を追加募集します(申し込み期限:8月19日(月))
- 2019.06.30 第41回「おぎくぼセンター祭」開催報告(写真報告)
- 2019.06.19 8月2日・9日・23日・30日(各金曜日:4回講座)「ハーモニーを楽しむヴォイストレーニング」

更新時期:8月前半を予定

「協議会委員向けページ」の新設について(要約)

I. 構想の概要

1. コンテンツ新設の趣旨

協議会の活動の中には、わざわざHPに掲載し外部に公開する必要はないが、協議会委員が情報を共有すべき資料や情報があります。とりあえずは、毎月の定例委員会の資料や、スケジュール表が考えられます。あるいは、講座やイベントのアンケートの集計や、プロジェクトの議事録なども情報を共有すべきかもしれません。入れる中身は今後考えるとして、まずは、入れ物を作ろうというのが今回の趣旨です。

2. コンテンツのユーザーと管理権限

誤報や、載せるべきでない情報をこのコンテンツに入れるのを防止するには事務局がこのコンテンツを管理するのが良いと考えています。記事の入力・訂正・削除は事務局が担当し、委員が直接入力・訂正。削除する場合は事務局了承の上行う)

3. 運用開始時期

8月中旬の見込み (HP 委託先の岡本様より、本番 UP は8月初旬との連絡あり)

II. 構想の詳細(コンテンツの仕様案)

① バナーの位置

入口をHPのフッターに新設する



② ID とパスワード

専用サイトのID/PW事例



上記はID/PWの事例。なるべく簡単にしたいので、PWだけで済ませたいと希望を出しています。

③ コンテンツの構造（第1階層）の画面イメージ

第1階層の基本構造は下記「お知らせ」と同じ方式を考えています

The screenshot shows a website header with four navigation buttons: 'トップページ', '講座・講演・イベント等', '広報紙『わたしのおぎくほ』等', and '協議会について'. Below the header is a breadcrumb trail: 'HOME > お知らせの履歴 > お知らせ'. The main content area is titled 'お知らせ' and contains a list of notices with dates and titles:

- 2019.07.01 荻窪地域区民センター協議会委員を追加募集します（申し込み期限：8月19日（月））
- 2019.06.30 第41回「おぎくほセンター祭」開催報告（写真報告）
- 2019.06.19 6月2日・9日・23日・30日（各金曜日：4回シリーズ）ハーモニーを楽しむヴォイストレーニング
- 2019.06.16 7月28日（日）開催「はやぶさ2の挑戦～リュウグウからの玉手箱～」



The screenshot shows a page titled '協議会専用サイト'. The main content is a list of committee distribution materials:

- 2019.XX.XX 2019（令和元）年度 6月委員会配布資料
- 2019.0.00 ○○○○・・・・・・・・・・・・・・・・
- 2019.0.00 ○○○○・・・・・・・・・・・・・・・・
- ・・・・・・・・・・・・・・・・
- ・・・・・・・・・・・・・・・・

④ コンテンツの構造（第2階層）の画面イメージ

第2階層は基本はフリー記載ですが、事務局が委員会資料をUPした場合のイメージを記します。
資料は原則PDFに転換したものを使用する。

写真や画像を入れる場合は通常のHPと同じく、メディア一覧に取り込み、画面に貼りつける。

The screenshot shows a page titled '2019(令和元)年度 6月委員会配布資料'. It lists several items with 'ダウンロード' buttons:

- 7月・8月スケジュール表 [ダウンロード](#)
- 目次 [ダウンロード](#)
- 6月役員会（6/18）記録 [ダウンロード](#)
- 追加委員募集広報 [ダウンロード](#)
- だれでも食堂打ち合わせ [ダウンロード](#)
- 荻窪の記憶「荻外荘通り」をめぐる杉並区との第2回協議 [ダウンロード](#)
- 「荻外荘通り」プレート設置のお願い [ダウンロード](#)

以上

広報紙「わたしのおぎくぼ」新連載『地域の小中学校紹介』掲載検討の件

現在連載中の『この街にこの人あり』をしばらく休止し、代わりに、わたしのおぎくぼを全校配布して頂いている地域の小学校（5校）と中学校（4校）をターゲットに、9回シリーズで学校紹介の記事を掲載することを考えています。広報紙「わたしのおぎくぼ」は今まで、記事内容が大人向けに偏りがちで、子ども達に関心をもって読む内容が少なかったと考えております。小中学生はご家庭に「わたしのおぎくぼ」を持ち帰るとともに、生徒自身も大事な読者となります。桃二小の新校舎の記事を6月・7月号に掲載したところ、鈴木副校長より、「鈴木先生が写っていたよ！と子ども達が教えてくれました」とのお話をいただきました。学校紹介を「わたしのおぎくぼ」に掲載することは、意味があると実感した次第です。

1. 開始（No.343 2020年2月・3月号）～終了（No.351 2021年6月・7月号） 連続9回

2. 掲載順番（あいうえお順）と実施時期（案）

順番	学校名	号のNo.	号の名称	取材年月
1	天沼小学校	No.343	2020年2月・3月号	2019年12月
2	天沼中学校	No.344	2020年4月・5月号	2020年2月
3	荻窪小学校	No.345	2020年6月・7月号	2020年4月
4	沓掛小学校	No.346	2020年8月・9月号	2020年6月
5	松溪中学校	No.347	2020年10月・11月号	2020年7月
6	神明中学校	No.348	2020.12月・2021.1月号	2020年10月
7	西田小学校	No.349	2021年2月・3月号	2020年12月
8	宮前中学校	No.350	2021年4月・5月号	2021年2月
9	桃井第二小学校	No.351	2021年6月・7月号	2021年4月

3. 取材方法

校長（または副校長）に広報部員がインタビュー取材を行い、記事を作成する
（取材をしないで、記事を作成することはしない）
取材時に写真撮影を行う。顔写真は了解をもらって掲載する。

4. 記事の内容

基本は学校自慢をして頂くこと。深刻な話題は避ける。

5. 取材前の段取り・案内

教育委員会への協力要請、学校への取材申し込みをいつどのようにするかについて、佐藤事務局長に相談しながら進める。

6. その他

現在連載中の『この街にこの人あり』は、No.341 文化協会（8月20日インタビュー決定）と、No.342（取材候補検討中）を実施した後、しばらく休止する。

もう一つの連載「荻窪の記憶 こぼればなし」は、松井氏に執筆を頂き、引き続き継続する予定。

令和元年7月16日

各 位

荻窪地域区民センター協議会
会長 檜枝 光太郎

荻窪地域区民センター協議会委員推薦のお願い

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

地域の皆様には荻窪地域区民センター協議会の活動にご支援とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて、当協議会では、住みよいまちづくりを進めるため、地域の皆様との連携を図りながら、センターまつり等各種イベントの開催、講座・講演会の企画運営などの活動を行っています。

このたび、より一層活動を充実させるため、令和元年10月からボランティアで活動していただける委員を若干名、追加募集することといたしました。

つきましては、ご多用中誠に恐縮でございますが、貴団体から当協議会の委員になっていただける方について、下記によりご推薦を賜りますようお願い申し上げます。

記

1 推薦方法

別添「委員推薦書」に必要事項をご記入の上、当協議会事務局までご提出ください（FAXでもご提出いただけます。）。

2 提出期限

令和元年8月19日（月）

3 その他

- (1) 推薦対象：荻窪地域区民センターの範囲にご在住、ご在勤の方（詳しくは添付の委員追加募集チラシをご覧ください。）
- (2) 任 期：令和元年10月1日から令和5年3月31日（2期）
- (3) 活動場所：荻窪地域区民センター
- (4) 報 酬：交通費程度を支給いたします。

<お問合せ>

荻窪地域区民センター協議会

〒167-0051 杉並区荻窪 2-34-20

TEL 03-3398-9127

FAX 03-3398-9128

令和元年度 委員追加募集
推薦団体への推薦依頼先一覧

区分	発送方法	分類	肩書き	名前	
推薦母体	天町連	町会	天沼一丁目町会会長	茂木 蓮子 様	
	天町連		天沼二丁目町会会長	横山 重男 様	
	天町連		天沼二丁目三よし会会長	飯塚 仁生 様	
	天町連		天沼尚和会会長	鹿野 修二 様	
	天町連		天沼三丁目西町会	中川 晴夫 様	
	天町連		天沼三丁目あかるい町会会長	齋藤 敬子 様	
	天町連		本天沼東町会会長	石原 力 様	
	天町連		本天沼西町会会長	朝倉 純治 様	
	郵送		松溪自治会会長	惠羅 博 様	
	郵送		西田自治会会長	松井 よし江 様	
	郵送		西田町会会長	堤 一男 様	
	郵送		シャレール荻窪自治会会長	水川 怜子 様	
	荻町連		荻窪川南町会会長	樽松 幸代 様	
	荻町連		荻窪東町会会長	長瀬 久子 様	
	荻町連		荻窪五丁目町会会長	若林 宗秋 様	
	荻町連		荻窪中央町会会長	鈴木 壽美 様	
	荻町連		神明町文化会会長	光田 稔 様	
	郵送		南荻窪会会長	大林 秀雄 様	
	郵送		荻窪白山親和会会長	今村 富美枝 様	
	郵送		清和会会長	二見 清 様	
	郵送		沓掛いづみ会会長	井口 俊夫 様	
	郵送		宮前三丁目会会長	小泉 嘉也 様	
	郵送		商店会	日大二高通商店会会長	石川 よし枝 様
	郵送			天沼協和会会長	内山 清秀 様
	郵送			天沼新生会会長	若尾 義行 様
	郵送			荻窪川南共栄会会長	小泉 薫晴 様
	郵送			荻窪銀座商店会会長	伊與田 康博 様
	郵送			荻窪寿通り商店会会長	長谷川 昌邦 様
	郵送			教会通り新栄会会長	田貝 孝 様
	郵送			荻窪タウンセブン株式会社 代表取締役	織茂 章則 様
	郵送			荻窪北口大通り商店街振興組合代表理事	田村 昭郎 様
	郵送			八丁通り商店会会長	橋本 元志 様
	郵送			荻窪白山通り商店会会長	長谷川 昭司 様
	郵送			荻窪一・二丁目商栄会会長	小川 隆次郎 様
	郵送			荻窪北口駅前通り商店会会長	竹橋 吉雄 様
郵送	荻窪すずらん通り商盛会会長	田村 護 様			
郵送	荻窪駅前商店会会長	間 正一 様			
郵送	荻窪日の出街商店会会長	平井 晴代 様			
郵送	荻窪南駅前通り睦会会長	野村 浩司 様			
郵送	荻窪南口仲通り商店会会長	辰巳 敬一 様			
郵送	青少年育成	天沼青少年育成委員会会長		五十嵐 恵子 様	
郵送		荻窪青少年育成委員会会長		水野 珠実 様	
郵送		上荻青少年育成委員会会長	三浦 範子 様		
郵送	民生児童委員	成田地区民生児童委員協議会	北垣 千恵子 様		
郵送		荻窪地区民生児童委員協議会会長	中田 隆文 様		
郵送		天沼地区民生児童委員協議会会長	原田 明 様		
郵送		宮前地区民生児童委員協議会	三田 利春 様		
郵送	その他	女性団体連絡会代表	小井 みずほ 様		
郵送		杉並区障害者団体連合会会長	高橋 博 様		
郵送		杉並区青少年委員協議会会長	伊藤 歩 様		
郵送		杉並区いきいきクラブ連合会会長	井上 昭朗 様		
交換便	学校	杉並区消費者グループ連絡会	秋田 さかえ 様		
		杉並区スポーツ推進委員の会会長	芹澤 美香子 様		
	学校	沓掛小学校 PTA 御中			
		天沼小学校 PTA 御中			
		桃井第二小学校 桃友会御中			
		荻窪小学校 PTA 御中			
		西田小学校 PTA 御中			
		天沼中学校 PTA 御中			
		神明中学校 PTA 御中			
	宮前中学校 PTA 御中				
	松溪中学校 PTA 御中				

※定期総会の案内状をお送りしている推薦団体と同じ

荻窪の記憶「荻外荘通り」をめぐる杉並区との第3回協議

令和元年7月2日(火) 14:30~16:30 荻窪地域区民センターにて
区側出席者 市街地整備課主査(荻窪まちづくり担当) 玉那覇 友子
すぎなみ文化協会「まちづくり部会」 会長 岡田 夏稀
荻窪地域区民センター協議会出席者 事務局長 土屋 隆一
事務局 佐藤 秀行
会長 広谷 光紗
副会長 檜枝 光太郎
広報部長 丹羽 健雄
事業企画部 横尾 耕一
協議会OB 松崎 茂一郎
協議会OB 松井 和男
協議会OB 中澤 一郎

<協議内容>

冒頭、玉那覇主査より、「荻窪駅周辺まちづくり方針」(2017年4月策定)に基づき、アクションプランを作成中で、この地域で様々な取り組みをしている荻窪地域区民センター協議会やおぎくぼ文化協会などがお互い夢を語り、情報を共有してもらうために本日集まってもらったとの挨拶があった。

続いて、松井OBより「魅力ある『まちづくり』と『大田黒公園周辺地区』」と題し、以下の3つの提案がなされた。

① タイム・トラベルへの誘い

荻窪駅南口の階段壁面に「荻窪の記憶」として、明治・大正・昭和を象徴する写真を展示、来訪者や住民の関心に訴える。参考例としては、横浜の元町中華街駅壁面での写真掲示。

② 「荻外荘通り」の活用

荻外荘通りは大田黒公園周辺地区を南北に貫くメインロード。ほかの道との交差点にサイン・ボードを設置すれば、道に迷っても自分の位置を確認することができる。

③ 地域区民センターをビジター・センターとして活用

区民センターに「荻窪の記憶」を展示する恒久的なスペースを設け、荻窪

の歴史を紹介することで、リピーターを増やし、地元住民にも荻窪の歴史を知ってもらう。数年後に予定されているセンター立て直しの際にこのビジター・センターを是非設置してもらいたい。

次に「すぎなみ文化協会」の土屋さんより、「まちづくり部会」の活動として「杉並ガイドの会」、「荻窪まちづくりの会」を主宰、3庭園めぐりで角川庭園を広め、荻外荘についても展示と清掃活動を行っていることなどの紹介があった。

また荻窪の魅力スポットをめぐる「荻窪8の字ルート」を設定、荻窪駅北側は「文学の跡を辿る」ルートとして、徳川夢声や橋本明治、太宰治、井伏鱒二、棟方志功らの旧居跡を巡る2時間コース。南側は「歴史の跡を辿る」ルートとして、長屋門、西郊ロッヂング、大田黒公園、角川庭園、荻外荘、与謝野鉄幹・晶子旧居跡などを巡る2時間コースを歩く催しを行っていることが紹介された。

さらに地元の小、中学校との連携の重要性を指摘、改築中の杉並中央図書館の資料室が2階から1階に移されることで、荻窪の歴史展示を中心にビジター・センター的な機能を持たせることが可能との見解が示された。

出席者の意見交換では、中澤OBより、荻外荘通りの所々で緑が欠落しており、塀がない家に木を植えてもらい、緑豊かな通りにすべきだとの提案がなされた。中澤OBが所属する荻窪東町町会では、こうした取り組みを始める予定という。松井OBからも、大田黒公園南隣のマンション建設地や南荻窪の宇田川邸などで「武蔵野の面影」を残す樹木が次々と伐採されている残念な現状の紹介があった。

「荻外荘通り」の定着を巡っては、中澤OBより、通り沿いの西郊ロッヂングや緑化園からプレートの設置の了解を得ているとの紹介があり、檜枝会長から協議会として地域住民にプレート設置への協力を依頼することを決定した旨の報告がなされた。

これに対して玉那覇主査より、荻窪駅南側エリアの「アクションプラン」の中に、荻窪協議会やまちづくりの会の取り組みを盛り込むことで、区としても側面援助したいとの発言があった。また荻外荘通りのプレートについては、テーマカラーを選定すべきとの提案がなされた。

土屋さんからは、歴史文化散策コースの一部である大田黒公園、角川庭園、荻

外荘を結ぶ「荻窪南文花トライアングル」を区の「アクションプラン」の中で是非紹介してもらいたい、との要請がなされた。

さらに区の「アクションプラン」をめぐって、丹羽副会長より町内会に情報を投げてみてはどうかとの提案があり、佐藤事務局長が直近の町内会長の集まりの際に「荻外荘通り」の話を荻窪東町会、荻窪中央町会の2町会に伝えた旨の発言があった。

これをきっかけに2町会を交えた協議を次回、行うことになり、佐藤事務局長を通じた日程調整の結果、以下の意見交換会が行われることになった。

日時：8月6日（火）午後2時30分より

場所：荻窪地域区民センター第3集会室

参加：7月2日参加メンバー、プラス、荻窪東町会と荻窪中央町会の会長

協議テーマ：区の「アクションプラン」をめぐる意見交換

(以上)



「家屋の記憶」を伝える道

てきがいそう

荻外荘通り

Tekigaiso-dori St.



「家屋の記憶」を伝える道

てきがいそう

荻外荘通り

Tekigaiso-dori St.



「家屋の記憶」を伝える道

てきがいそう

荻外荘通り

Tekigaiso-dori St.



てきがいそう

荻外荘通り

Tekigaiso-dori St.



「荻屋の記憶」を伝える道

てきがいそう

荻外荘通り

Tekigaiso-dori St.



「荻屋の記憶」を伝える道

「(仮称) 地域交流会」の実施について (企画案)

1 目的

地域の様々な関係団体等と協働して多世代が交流・懇談できる場を提供することにより、豊かな地域コミュニティの形成を図る。

2 事業名称及び所在地

事業の名称は「地域交流会」と称し、活動の場所を荻窪地域区民センター等とする。

3 事業内容

目的を達成するため、次の活動を実施する。

(1) 地域交流会の企画・実施 (関係団体等と協働した多世代交流会の実施)

※多世代交流会のテーマ例

- ・食を通じた多世代の交流
- ・昔遊びを通じた子どもと高齢者の交流会
- ・遊びやイベントを通じた児童生徒の交流会 など

(2) その他、目的達成のために必要な活動

4 必要事項の決定

事業の実施のために必要な事項については、その都度、荻窪地域区民センター協議会の役員会及び委員会に諮り決定する。

5 事業の実施回数

年数回程度

6 事業の実施方法

本事業については、荻窪地域区民センター協議会が、関係団体やサポーター登録者などの協力を得て実施する。

7 経費

費用がかかる場合には、参加者の自己負担金と協議会事業費等により実施する。

広報部パソコン購入のため「事業費事務費」から「事業費広報活動費」への
予算流用について

【理由】

広報部で使用しているパソコンの不具合があり、急遽パソコンを購入することとなったので、当初予算額では執行予定額が不足してしまうことから、事業費事務費から事業費広報活動費へ予算を流用いたしたい。

【流用金額】

43,248円

【流用額の積算内訳】

- ①流用先の予算額 60,000円
②施行予定額 95,600円 × 1.08(消費税) = 103,248円
③流用金額 ② - ① = 43,248円

流用元	流用先	金額(円)
事業費 事務費	事業費 広報活動費	43,248

【根拠資料】

見積書(執行予定額)

(帳簿・書類の保存)

第9条 会計書類の保存期間は、次のとおりとする。

- | | |
|----------------------|----|
| (1) 決算書類 (収支計算書・決算書) | 5年 |
| (2) 予算書 | 5年 |
| (3) 会計帳簿、収入支出関係書類 | 5年 |
| (4) その他の書類 | 3年 |

第2章 予算

(目的)

第10条 予算は、各年度の事業計画を明確な計数的目標をもって表示し、もって事業の円滑な運営を図ることを目的として、収支の合理的な規制を行う。

(事業計画及び予算の編成)

第11条 予算は、当該年度の事業計画案に従い、委員会において立案する。

- 2 予算は、収支の目的・性質に従い、別表の通り、款、項に区分する。
- 3 予算案は、総会に諮らなければならない。ただし、予算が成立するまでの間最小限必要な経費を執行することができる。

(予算の執行)

第12条 予算は、予算成立後委員会において各部に割当てる。

- 2 各部長は、所管する部の予算について執行する。
- 3 協議会会長は、全体の予算の執行を管理監督する。

(予算の流用)

第13条 予算の執行にあたっては、各款の科目は相互にその科目を流用することができない。ただし、予算の執行上必要があるときは、委員会に諮り3分の2以上の同意を得て、同一款内の各科目間において流用することができる。

(予備費)

第14条 予算外の支出及び予算超過の支出に充てるため、予備費を設けることができる。

- 2 予備費の充当は、委員会に諮り3分の2以上の同意を得て行う。

第3章 決算

(目的)

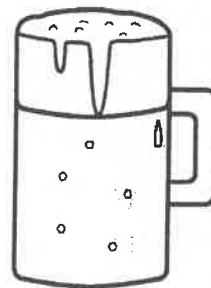
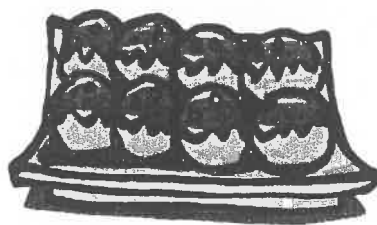
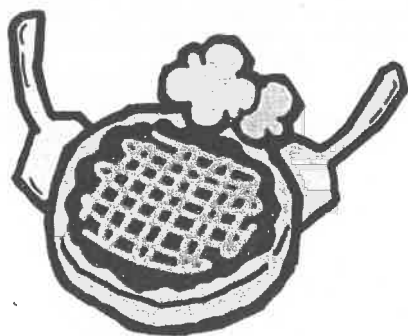
第15条 決算は、一定期間の会計記録を整理し、当該期間の収支を計算するとともに、収支状況を明らかにすることを目的とする。

行事や模擬店で 食品を取り扱う方へ

作って楽しく、食べておいしい模擬店は、行事の人気コーナーですが、調理には細心の注意が必要です。このパンフレットをよく読み、楽しい行事にしましょう！

目次

- 出店にあたって・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2ページ
- 届出の際に必要なもの・・・・・・・・・・・・・・・・・・2ページ
- 取り扱える食品・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4ページ
 - ・米飯類などを取り扱う場合・・・・・・・・・・・・・・・・5ページ
- 食品を仕入れて販売する場合・・・・・・・・・・・・7ページ
- 食品を取り扱う際の注意点・・・・・・・・・・・・8ページ
 - (1)食品を取り扱う場所について・・・・・・・・・・・・8ページ
 - (2)調理従事者について・・・・・・・・・・・・9ページ
 - (3)食品の取り扱いについて・・・・・・・・・・・・10ページ
 - (4)手洗いについて・・・・・・・・・・・・11ページ



杉並区杉並保健所生活衛生課

食品衛生 荻窪班

高円寺班

TEL 03-3391-1991

TEL 03-3311-0110

出店にあたって（出店できる行事の範囲）

地区のお祭りや盆踊り、学園祭などでは、食べ物が出されることがよくあります。本来、食品を提供・販売する際には、取り扱う量や食品に見合った営業設備を整え、食品衛生の知識をもった人（食品衛生責任者）を配置し、お店の経営者が保健所の営業許可を取得しなければなりません。

しかし、地域の行事や学園祭などの場合で、以下の①または②に該当すれば、保健所に届け出ることにより、食品を取り扱うことができます。

- ① 住民祭、産業祭など、地方公共団体や国、住民団体が関与する公共目的を有する行事で、出店日数が原則として1年に5日以内のもの
- ② 学園祭や幼稚園のお祭りなど、営利目的でないもの

ただし！取り扱える食品には制限があります。

届出の際に必要なもの

行事主催者の方は、開催日の約一週間前までに届出を行ってください。
届出の際には、以下のものがが必要です。 ↑メニューが確定する前に必ず事前相談を！！

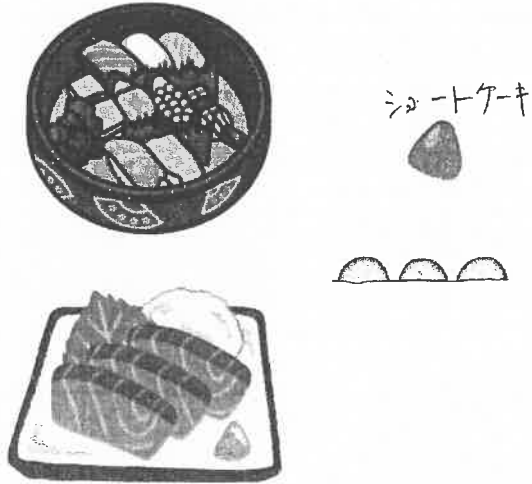
- ① (1)行事開催届（様式2） + 臨時出店届（様式1）
(2)模擬店開催届
 - ② 会場の配置図・レイアウト
 - ③ 食材の購入先一覧
- 行事によって異なります。
保健所におたずねください。

- 食品を取り扱う際には、誰が、何を、どこで調理して、どこで食べてもらうかなど、十分な準備が必要です。調理担当者全員で食品衛生上の注意点を確認し、責任者を決めておきましょう。
- 届出の際に保健所で内容を確認するため、郵送やFAX等では受け付けておりません。お手数ですが、責任者の方は窓口までお越しください。
- 行事の当日には、保健所の受理印を受けた届出の写しと会場の配置図を、施設の見やすいところに掲示してください。

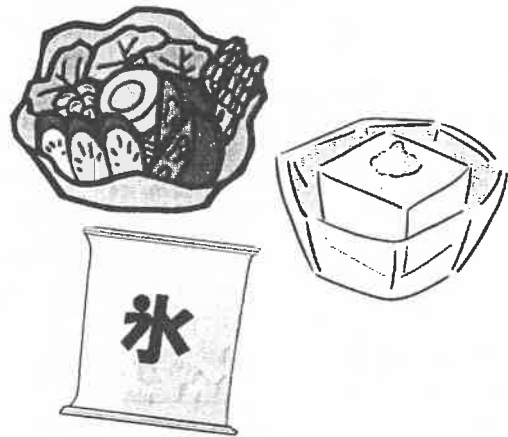


☆ 次のような食品は取り扱わないでください ☆

① 生もの(さしみ、すし等)、生クリーム



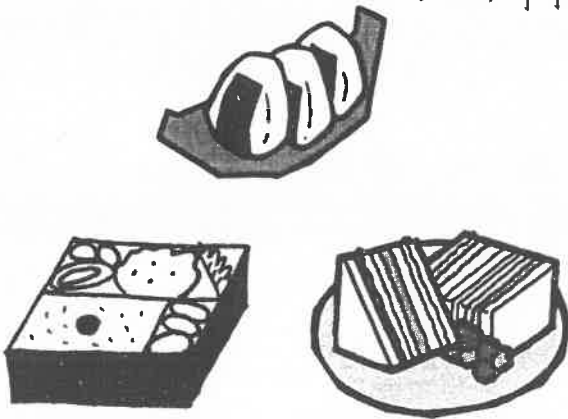
② 提供直前に加熱工程がないもの (かき氷等、一部例外あり)



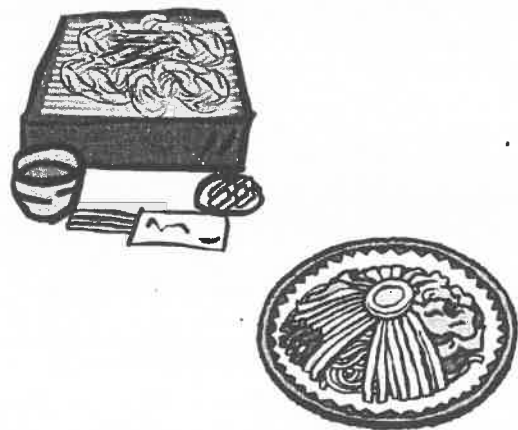
③ 複雑な調理工程があるもの

例：弁当(おにぎり、サンドイッチ等を含む)

いなり寿司も!



④ 調理、加工の際に、多量の水を 使用する食品



なぜ取り扱えない食品があるの？

行事の際に食品を取り扱う際は、普段家庭で作る量とは異なるうえ、施設や設備等が不十分です。そのうえ、食べるのは知らない人ですから、髪の毛でも入ってしまうものなら大問題ですし、まして食中毒を起こしてしまったら、誰かが責任を取らなければなりません。これではせっかくの楽しい行事が台無しです。

ですから、取り扱える食品は、できるだけ食中毒が起きにくく、簡単に調理できるものという制限があるのです。

取り扱える食品



- ・提供直前に加熱工程のあるもの(かき氷などの例外があります)
- ・調理工程が少ないもの
- ・1店舗1品目に限ります

分類	食品例
煮物類	おでん、煮込み、豚汁、けんちん汁
焼物類	焼き鳥、焼肉、焼き貝、いか焼き、焼きさつま揚げ、 焼き餃子、焼き魚 ※焼き鳥、焼肉類は、一口サイズ(短時間で中心部まで加熱が十分に できる大きさ)のもの
お好み焼類	たこ焼き、お好み焼き、タコス、ピザ ※ピザは、市販のピザ生地を具を載せて焼いたもの
茹で物・蒸し物類	じゃがバター、蒸し餃子、蒸ししゅうまい
焼きめん類	焼きそば、焼きうどん、焼ビーフン、チャプチェ
揚げ物類	串カツ、フライドチキン、フライドポテト
喫茶類	ところてん、かき氷、清涼飲料水、甘酒、しるこ、コーヒー、 紅茶
ソーセージ類	フランクフルト、アメリカンドッグ ソーセージ類をそのまま、又は衣を付けて焼くか油で揚げ たもの
バーガー類	ハンバーガー、ドネルケバブ パン等(米飯は除く。)に加熱調理した具材をはさんだもの ※パン等は市販品、具材は加熱調理したもの
酒類*	日本酒、ビール、焼酎等 ※ビールサーバーの場合は、専門の業者により管理調整された サーバーを用いること(翌日の持ち越し不可)
レトルト食品 無菌包装米飯 即席カップめん類	その場で加熱し、又はそのまま盛り付けて提供するもの お湯を注ぐのみで提供することができるもの
焼菓子類	今川焼、クレープ、ベビーカステラ、五平衛餅、焼き餅
揚げ菓子類	ドーナツ、大学芋
団子菓子類	草団子、焼き団子
まんじゅう類	焼き饅頭、蒸し饅頭
もち菓子類	市販の餅に、具をからめたもの(からみ餅)
あめ菓子類	べっこう飴、果実飴、カルメ焼
その他	果実チョコレート(果実にチョコレートをからめたもの)、 蒸しパン

*酒類を取り扱う場合には、別途税務署にご相談ください。